

真木栗ノ穴 (2007)

メディア 映画
ジャンル ホラー ミステリー エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 2008/10/18
公開情報 ビターズ・エンド
映倫 PG-12

【キャッチコピー】
あの場所を過ぎると
懐かしくて怖いところでした

【解説】
古いアパートに暮らす売れない作家が、壁の穴を通して隣の部屋を覗き見たことから、夢ともうつつともつかない妖しい世界に取り込まれていく姿を、昭和モダンテイスト溢れるノスタルジックなタッチでユーモラスかつ官能的に綴る幻想奇譚。原作は山本亜紀子の2001年第4回四谷ラウンド文学賞受賞の『穴』。主演は「休暇」の西島秀俊、共演に「夕凧の街 桜の国」の栗田麗。監督は「狼少女」の深川栄洋。
古都・鎌倉。ひっそりとした切通しの先に建つ古びた一軒のアパート。そこに住むひとりの男・真木栗勉はしがらない小説家。そんな彼のもとに官能小説の依頼が舞い込む。しかし、官能小説など書いたこともない真木栗は、案の定筆が進まない。そんな時、部屋の壁に偶然見つけた2つの小さな穴が彼の助けになる。一方の穴は空き部屋に通じ、もう一方は佐々木という男が住む部屋に通じていた。そしてほどなく、空き部屋に白い日傘が印象的な清楚な美女が引っ越してきた。やがて真木栗は穴から覗き見たまを官能小説に書き上げていくが…。

【クレジット】		
監督	深川栄洋	
企画・プロデューサー	倉谷宣緒	
製作	江口誠	
エグゼクティブプロデューサー	今村悦朗	
プロデューサー	丸目博則	
	岩淵規	
原作	山本亜紀子	『穴』（角川ホ ラー文庫刊）
脚本	深川栄洋	
	小沼雄一	
撮影監督	高間賢治	
特殊メイク	梅沢壮一	
美術	鈴木伸二郎	
衣装	岩橋奈都子	
編集	岩谷和行	
	宮武由衣	
音楽	平井真美子	

照明
録音
効果音
装飾
助監督
出演

采原史明		
上保正道		
塩浜雅之		
植松俊太		
山下順弘		
桑原昌英		
西島秀俊		真木栗勉
栗田麗		水野佐緒里
木下あゆ美		浅香成美
キムラ緑子	Kimura Midoriko	沖本シズエ
北村有起哉		佐々木譲二
尾上寛之		細見貢
大橋てつじ		秋田健
永田耕一		柴田実
小林且弥		赤坂栗生
田中哲司		水野貞男
松金よね子		飯田時子
谷津勲		杉村一成
利重剛		森本飽夫